

寺内小だより 6月

豊中市立寺内小学校

令和8年(2026年)5月29日発行 宮本 享

豊中市寺内2-15-1 TEL 6864-4950



毎朝、登校指導を終えて学校に戻ってくると、1・2年生の人たちが自分たちの植えたアサガオや野菜たちに水やりをしている姿に出会えます。水やりを一生懸命してくれているので、たくさん芽が出て葉っぱも大きくなってきました。それぞれどんな風に育つのか楽しみです。2年生では地域の方と一緒に芋の苗も植えました。

先日の参観には多数ご来校、ありがとうございました。子どもたちは少し緊張していたようですが、日ごろの学校での学習の様子をご覧いただけたかと思います。また、6年修学旅行や5年自然学校(林間学舎)の説明会にも大勢ご参加くださいました。安全面にも十分気を付けながら、しっかりと学習に取り組み、思い出に残る宿泊的行事になるよう準備を進めているところです。気になることがございましたらいつでも学校までご連絡をお願いします。

■学校たんけん



今、1・2年生では生活科の時間で学校たんけんをしています。2年生が前もって学校のあちらこちらの教室やその先生たちについて調べたことを1年生に伝えたり、クイズを出したりしていました。

事前に調べ学習をしていた時はメモを取るのに必死だった2年生。でも1年生の前になるとスラスラと部屋の紹介をしてとっても頼もしいお兄さん、お姉さんになっていました。こういった経験一つ一つ今の寺内小学校の高学年へつながっていているのだな、と感じました。

■学校教育目標について①

本校の学校教育目標は「主体的に学び、心身ともに健やかで、人間性豊かな児童生徒を地域とともに育成する。」(第十六中学校校区共通)です。それに合わせて

「めざす学校像」は『1. 児童にとって「安心して学べる学校」 2. 教職員にとって「子どもと共に学び合える学校」 3. 地域や保護者にとって「信頼と連携で子どもを共に育む学校」』の3つを

「めざす子ども像」として『意欲と自信をもって自ら学ぶ子ども ~地域で育ち、ふるさとを愛し、社会で活躍する子ども(第十六中学校校区共通)』を掲げています。

本校の子どもたちははいねいな受け答えができ、まじめに学習に取り組んでいる姿が多く見られます。今持っている力をさらに発揮し、『意欲と自信をもって自ら学ぶ』姿が見られるようになると、より一歩前へ進むことができるようになるのではないかと考えています。



現在豊中市では小中一貫教育の推進を図っています。これは「小中学校の統廃合を進める」のではなく、「それぞれの学校の良さを知り、互いに連携し合いながら小中学校が切れ目なく地域全体で子どもたちの成長を見ていく」ことを目的としています。本校は北条小学校、第十六中学校との連携をしています。学校教育目標、めざす子ども像が『第十六中学校校区共通』となっているのはそのためです。今後も3校連携して協力体制を取っていきたいと思っています。どうかご理解・ご協力よろしくをお願いします。